

阿片越幾斯篤拉屈篤ハ

阿片末

一分

蒸餾水

四分

蒸餾水

三分

蒸餾水

二分

蒸餾水

ト爲シ製スヘシ

本品ハ赤褐色ノ越幾斯篤拉屈篤ニシテ水ニハ溷濁シテ溶解ス

ト爲シ製スヘシ

本品ニ・六五蘭謨ヲ水六十五蘭謨ニ溶解シ濾過シ其沈定スルヲ俟テ濾過シ蒸發シ乾燥越幾斯篤拉屈篤

ニ由テ試驗スルニ少ナクヤ○・因用蘭謨ノ莫兒比涅ヲ検出セサル可カラス

注意シテ貯フヘシ

加刺拔兒豆越幾斯篤拉屈篤

Extractum Physostigmalis.

加刺拔兒豆越幾斯篤拉屈篤ハ

加刺拔兒豆粗末

十分

ナ取り

酒精

常水

ナ注キ三日間温浸シ壓漉シ又其殘滓ニ

酒精

常水

ナ注キ一日間温浸シ壓漉シ漬液ヲ合シテ濾過シ蒸發シテ其容量ニ一分一ト爲ルニ至リ冷處ニ靜置シテ其

沈定スルヲ俟テ再ヒ濾過シ蒸發シテ稠厚越幾斯篤拉屈篤ト爲シ製スヘシ

二十四分
十六分
二十六分
二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

二十六分

ナ注キ更ニ二十四時間冷浸シ壓漉シ又其殘滓ニ

酒精

常水

ナ注キ更ニ二十四時間冷浸シ壓漉シ漬液ヲ合シ濾過シ蒸發シテ乾燥越幾斯篤拉屈篤ト爲シ製スヘシ

本品ハ帶黃褐色ノ越幾斯篤拉屈篤ニシテ水ニハ溷濁シテ溶解ス

○番木髓越幾斯篤拉屈篤

Extractum Strychni. *Extractum Nucis vomicae.*

番木籠越幾斯篤拉屈篤ハ
番木籠粗末

ナ取り

稀酒精

ナ注キ時時振盪シテ一十回時間過浸シ壓濾シ又其殘滓ニ
稀酒精

ナ注キ前法ナ反復シ濾液ヲ合シテ濾過シ蒸發シテ乾燥越幾斯篤拉屈篤ト爲シ製スヘシ

本品ハ褐色ノ越幾斯篤拉屈篤ニシテ水ニハ潤獨シテ溶解ス
注意シテ貯フヘシ

蒲公英越幾斯篤拉屈篤 Extractum Taraxaci.

蒲公英越幾斯篤拉屈篤ハ

春季開花前ニ採集シテ乾燥剝截セル蒲公英ノ全草

ナ取り

常水

ナ注キ四十八時間冷浸シテ壓濾シ又其殘滓ニ
常水

常水

ナ注キ前法ナ反復シ濾液ヲ合シテ煮沸シ濾過シ蒸發シテ稠厚越幾斯篤拉屈篤ト爲シ製スヘシ

本品ハ褐色ノ越幾斯篤拉屈篤ニシテ水ニハ澄明ニ溶解ス

枸櫞酸鐵 Ferri Citras.

枸櫞酸鐵ハ

枸櫞酸鐵液

ナ取り六十度ニ超ヘサル温ヲ與ヘテ蒸發シ舍利別稠トナルヲ度トシ薄ク之ヲ硝子板上ニ塗布シ小葉片

ト爲シテ剝離シ得ルニ至ル迄微温ニ於テ乾燥シ製スヘシ

本品ハ透映赤褐色酸性ノ小葉片ニシテ臭氣ナク大氣ニ觸レテ變化セス冷水ニハ徐徐ナレトモ全ク溶解

シ酒精ニ溶解セス

本品ノ水溶液ニ黃色血滷鹽ヲ和スレハ藍綠色ヲ呈シ之ニ少量ノ鹽酸ヲ加フレハ暗藍色ニ變スヘシ但シ
安母尼亞ナ和スルモ沈澱ヲ生ス可カラス又本品ノ飽和水溶液ニ加里滷液ノ過剩ナ和シ其鐵分悉ク褐色
ノ塗薄ト爲テ沈降スルニ至ル迄煮沸スルニ其際安母尼亞ナ發ス可カラス此塗薄ナ濾別シ得タル液ニ醋
酸ナ和シテ酸性ト爲スニ久シキナ經ルモ結晶性ノ沈澱ヲ生ス可カラス

本品ナ大氣中ニ熾灼スレハ終ニ亞爾加里性ノ反應ナ徵セサル褐色ノ酸化鐵ヲ殘留スヘシ其重量ハ茲ニ
用井タル本品百分ニ付キ一十五分ヨリ少ナカル可カラス

枸櫞酸鐵安母紐謨 Ferri et Ammonii Citras.

枸櫞酸鐵安母紐謨ハ

枸櫞酸鐵液

安母尼亞水

三分

一分

ナ取り混和シ六十度ニ超ヘサル温ニ於テ蒸發シ舍利別稠ト爲ルニ至リ薄ク之ヲ硝子板上ニ塗敷シ小葉

片ト爲シテ剝離シ得ルニ至ル迄微温ニ於テ乾燥シ製スヘシ

本品ハ透映赤褐色中性ノ小葉片ニシテ臭氣ナク好ンテ濕氣ヲ引キ水ニ溶解シ易ク酒精ニ溶解セス

本品ノ水溶液ハ少量ノ鹽酸ヲ加フル後始テ黃色血滷鹽ニ由テ藍色ヲ呈スヘシ又本品ノ濃厚水溶液ニ
加里滷液ノ過剩ナ和シ煮沸シ其鐵分悉ク褐色ノ塗薄ト爲テ沈降スルニ至リ濾過スルトキハ無色ノ滷液

ナ得ヘシ之ニ醋酸ナ和シテ酸性ト爲シ久シキナ經ルモ結晶性ノ沈澱ヲ生ス可カラス

本品ナ大氣中ニ熾灼スレハ安母尼亞ノ蒸氣ヲ發シテ炭化シ終ニ亞爾加里性ノ反應ナ徵セサル褐色ノ物
質ナ殘留スヘシ此殘留物ノ重量ハ茲ニ用井タル本品百分ニ付キ大約二十五分ナラサル可カラス

枸橼酸鐵規尼涅 Ferri et Chinini Citras.

枸橼酸鐵規尼涅ハ

枸橼酸鐵液

ナ取り之ニ

規尼涅

一分

十五分

ナ加へ六十度ニ超ヘサル温ヲ與ヘテ溶解スルニ至リ蒸發シテ舍利別稠ト爲ルナ度トシ薄ク硝子板上ニ塗布シ小葉片ト爲シテ剝離シ得ルニ至ル迄微温ヲ與ヘテ乾燥シ製スヘシ

本品ハ透映赤褐色乃至帶褐黃色ノ薄キ小葉片ニシテ臭氣ナク微ニ濕氣ナ引キ弱酸性ノ反應ナ徵シ其味苦ク稍鐵味ナ帶ヒ冷水ニハ徐徐ナントモ全ク溶解シ酒精ニハ僅ニ溶解ス

本品ヲ大氣中ニ熾灼スレハ亞爾加里性ノ反應ナ徵セアル酸化鐵ナ殘留スヘシ

本品ノ飽和水溶液ニ加里滷液ノ過剩ヲ和シ其鐵分悉ク褐色ノ近澤ト爲テ沈降スルニ至ル迄煮沸スルニ其際安母尼亞ナ發ス可カラス又其近澤ナ漏別シ得タル液ニ醋酸ナ加ヘテ酸性ト爲スニ久シキナ經ルモ結晶性ノ沈澁ナ生ス可カラス又本品ノ水溶液ハ鹽酸一二滴ナ加フル後始メテ黃色血滷鹽ニ由テ暗藍色ナ呈スヘシ又其水溶液ニ硝酸拔溜謨ナ和スルモ僅微ノ漏濁ナ起スニ過ク可カラス

本品四五瓦蘭謨ナ枸橼酸一瓦蘭謨、水四十立方「ゼンチメートル」ニ和シ温ヲ與ヘテ溶解シ其溶液ナ分液漏斗ニ盛リ那篤倫滷液ノ過剩及囉囉仿謨三十立方「ゼンチメートル」ナ加ヘ強ク之ナ振盪シテ後靜置スルトキハ澄明ナルニ液層ナ生スヘシ次ニ豫メ秤量セル器中ニ其下層ナル囉囉仿謨ナ澄明ニ注瀉シ取り褐色ノ水液ニハ尙ホ兩回毎次二十立方「ゼンチメートル」ノ囉囉仿謨ナ加ヘテ振盪出スヘシスノ如クシテ集採シタル囉囉仿謨ヨリ全ク其囉囉仿謨分ナ驅除シ其殘留物ナ百十度ノ熱ニ於テ乾燥スレハ規尼涅大約〇・五瓦蘭謨ナ得ヘシ是レ本品百分ニ付キ十二分ノ無水規尼涅ナ徵スルモノトス其試驗藥ニ對スル反應ハ規尼涅ノ條ニ掲クル所ニ同シ

培中ニ容レ密栓シ光ナ遮リ貯フヘシ

酒石酸鐵加溜謨 Ferri et Kalii Tartras.

酒石酸鐵加溜謨ハ

過硫酸鐵液

ナ取り

常水

ナ和シテ稀釋シ豫メ

常水

ナ以テ稀釋シタル

安母尼亞水

ノ中ニ攪拌シツ、之ナ注加シ茲ニ生シタル沈澱ナ始メハ常水終ニハ蒸餾水ニテ洗滌シ其洗液ニ硝酸拔溜液ナ和スルモ其漏濁極メテ僅微ナルニ至ルナ度トシ尙ホ濕潤セル沈澱ニ

蒸餾水

重酒石酸加溜謨

ナ加ヘ重湯煎ニ上セナ六十度ニ超ヘサル温ヲ與ヘ攪拌シテ溶解スルナ候ヒ温ニ乘シテ漏過シ其漏液ナ冷暗處ニ於テ二十四時間放置シタル後茲ニ生スル所ノ沈澱ナ攪拌シテ全液中ニ均同ニ散布セシメ正ニ

其沈澱ノ溶解スルニ至ル迄注意シテ安母尼亞水ナ加ヘ蒸發シテ舍利別稠ト爲シ薄ク硝子板上ニ塗布シ小葉片ト爲シテ剝離シ得ルニ至ル迄微温ヲ與ヘテ乾燥シ製スヘシ

本品ハ光澤アル透映赤褐色中性ノ小葉片ニシテ臭氣ナク微ニ濕氣ナ引キ水ニハ極メテ溶解シ易ク酒精ニ溶解セス

本品ノ水溶液ハ少量ノ鹽酸ナ加フル後始メテ黃色血滷鹽ニ由テ藍色ナ呈スヘシ又之ニ安母尼亞ナ和スルモ沈澱ナ生ス可カラス又本品ノ濃厚水溶液ニ加里滷液ノ過剩ヲ和シテ煮沸シ其鐵分悉ク褐色ノ近澤ナト爲テ沈降スルニ至リ漏過スレハ無色ノ漏液ナ得ヘシ其液ニ醋酸ナ和シテ酸性ト爲ストキハ白色結晶

性ノ沈渣ヲ生スヘシ

本品ヲ大氣中ニ熾灼スレハ燃燒スル砂糖ニ類スル臭氣ヲ放チ強亞爾加里性ノ反應ヲ徵スル褐色ノ物質ヲ殘留スヘシ其殘留物ノ重量ハ茲ニ用井タル本品百分ニ付キ大約六十分ナラサル可カラス且ツ水ニ溶解セサル酸化鐵大約三十分ヲ含有スヘシ

塙中ニ容レ密栓シ光ヲ遮リ貯フヘシ

含糖沃度化鐵ハ

無鏽純潔ナル細鐵線ノ剝切セルモノ

六分
二十分

蒸餾水

沃度

テ取り硝子壺ニ入レ混和シ屢々之ヲ振盪シテ温處ニ放置シ其液ノ褐色變シテ類綠色ト爲ルヲ度トシ之ヲ濾過シ

乳糖末

テ盛リタル瓷皿ニ受ケ尙ホ少量ノ蒸餾水ヲ以テ硝子壺及濾器ヲ洗滌シタル液ヲ之ニ濾入シ重湯煎ニ上セ攪拌シツ、蒸發シテ乾涸スルニ至リ豫メ

乳糖末

テ盛リタル溫鐵臼中ニ其乾燥塊ヲ速ニ投入シ搗碎シテ乾燥粉末ト爲シ直チニ小塙ニ入レ密栓シ光ヲ遮リ注意シテ冷處ニ貯フヘシ

本品ハ帶黃白色或ハ類灰色ノ粉末ニシテ甚タ濕氣ヲ引キ易ク緩和ノ鐵味ヲ有シ弱酸性ノ反應ヲ徵シ七分ノ水ニ和スレハ殆ト潤濁セサル溶液ヲ生ス

本品ヲ大氣中ニ熾灼スレハ沃度ノ蒸氣ヲ發シテ燃化シ燃燒スル砂糖ノ臭氣ヲ放チ終ニ亞爾加里性ノ反應ヲ徵セサル殘留物ヲ得ヘシ又本品ノ水溶液ハ少量ノ格魯兒水ヲ加フルノ後始メテ濾粉溶液ニ由テ暗

四十分
十七分

乳糖末

テ盛リタル溫鐵臼中ニ其乾燥塊ヲ速ニ投入シ搗碎シテ乾燥粉末ト爲シ直チニ小塙ニ入レ密栓シ光ヲ遮

リ注意シテ冷處ニ貯フヘシ

本品ハ帶黃白色或ハ類灰色ノ粉末ニシテ甚タ濕氣ヲ引キ易ク緩和ノ鐵味ヲ有シ弱酸性ノ反應ヲ徵シ七分ノ水ニ和スレハ殆ト潤濁セサル溶液ヲ生ス

本品ヲ大氣中ニ熾灼スレハ沃度ノ蒸氣ヲ發シテ燃化シ燃燒スル砂糖ノ臭氣ヲ放チ終ニ亞爾加里性ノ反應ヲ徵セサル殘留物ヲ得ヘシ又本品ノ水溶液ハ少量ノ格魯兒水ヲ加フルノ後始メテ濾粉溶液ニ由テ暗

藍色ヲ呈スヘシ

本品五瓦蘭謨ヲ水三十五立方「センチメートル」ニ和シテ得ル所ノ液ニ定規昇汞液ヲ滴加シテ永ク消失セサル類赤色ノ潤濁ヲ生スルニハ其昇汞液十五乃至十六立方「センチメートル」ヲ費スヘシ是レ百分中大約二十分ノ沃度化鐵ヲ徵スルモノトス

乳酸鐵 Ferri Lacras.

乳酸鐵ハ小鐵狀ノ結晶ヨリ成レル帶綠白色ノ塊片或ハ結晶性ノ粉末ニシテ微ニ特異ノ臭氣ヲ有シ五十

分ノ水ニ溶解ス

本品ノ飽和水溶液ハ帶綠黃色ニシテ弱酸性ノ反應ヲ徵シ赤色血滷鹽ヲ和スレハ夥シク藍色ノ沈渣ヲ生スヘシ又醋酸鉛ヲ和スルモ或ハ少量ノ鹽酸ヲ加ヘテ後硫化水素ヲ和スルモ蛋白石濁ヲ生スルニ止マリ有色ノ潤濁ヲ起ス可カラス又本品ヲ硫酸ニ混和シテ稀粥ト爲スモ瓦斯ヲ發ス可カラス

本品〇・五瓦蘭謨ニ稀鹽酸五立方「センチメートル」ヲ和シテ少時煮沸シ更ニ過剩ノ那篤倫濾液ヲ加ヘテ尙ホ之ヲ熱シ靜置スルモ其上清ハ無色ナラサル可カラス又本品ヲ大氣中ニ熾灼スレハ燃燒スル砂糖ノ臭氣ヲ放チ終ニ燃化シテ亞爾加里性ノ反應ヲ徵セサル殘留物ヲ得ヘシ其殘留物ノ重量ハ茲ニ用井タル

本品百分ニ付キ殆ト二十七分ナラサル可カラス又此殘留物ニ稀鹽酸ヲ和シテ煮沸シ安母尼亞ヲ以テ過飽シ濾過シテ得タル液ハ之ヲ蒸發スルノ後固性物ヲ殘留ス可カラス
塙中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

過格魯兒化鐵 Ferri Perchloridum.

過格魯兒化鐵ハ類褐色乃至橙黃色ノ結晶塊ニシテ甚タ濕氣ヲ引キ易ク鹽酸様ノ微臭ヲ有シ酸性ノ反應ヲ徵シ水ニ溶ケ易ク酒精及依的兒ニ全溶ス安母尼亞ヲ以テ濡ホシタル硝子瓶ヲ之ニ近接スルモ白霧ヲ生ス可カラス又濕潤セル沃度化亞鉛濾粉紙ヲ近クルモ之ニ藍色ヲ呈ス可カラス

本品ノ水溶液ニ硝酸銀ヲ和スレハ稀硝酸ニ溶解セサル多量ノ白塗ヲ生スヘシ又其水溶液ニ稀鹽酸ヲ加ヘテ酸性ト爲シタル後黃色血滷鹽ヲ和スルトキハ深藍色ノ沈渣ヲ生スヘシ

本品ノ水溶液(1:5)ニ同容量ノ安母尼亞ヲ和シ温ナク與ヘ濾過スレハ無色ノ液ヲ得ヘシ此液ニ硫化水素ヲ和スルモ沈澱ヲ生ス可カラス又染色ス可カラス稀鹽酸ヲ以テ酸性ト爲シタル後モ亦然リ又此濾液ヲ蒸發シテ後輕ク熾灼スルモ固性物ヲ殘留ス可カラス此濾液ノ一部分ヲ取り冷却シツツ徐徐ニ同容量ノ硫酸ヲ混和シタル後之ニ硫酸鐵ノ飽和溶液ヲ加ヘテ一液層ト爲スモ其接界ニ於テ褐色ヲ呈ス可カラス本品ノ水溶液(1:100)ハ之ヲ煮沸スルモ濁濁セス又硝酸拔瘤謨ヲ加フルモ五分時内ニ濁濁ス可カラス又赤色血滷鹽ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラス

塙中ニ容レ光ヲ遮リ硝子栓ヲ以テ密閉シ貯フヘシ

○次炭酸鐵 Ferri Subcarbonas.

次炭酸鐵ハ極メテ細緻ナル無晶形ノ粉末ニシテ帶赤褐色ヲ有シ臭氣ナク中性ノ反應ヲ徵シ水ニ和シテ振盪スルモ其水中ニ可溶性物質ヲ溶出セス稀鹽酸ニハ微ニ泡沸シテ全溶ス此溶液ニ黃色血滷鹽ヲ加フレハ藍色ヲ呈スヘシ

硝酸ヲ以テ得タル本品ノ溶液ニ水ヲ加ヘテ稀釋シタルモノ(1:20)²ニ硝酸銀又硝酸拔瘤謨ヲ加フルモ濁濁ス可カラス或ハ蛋白石濁ヲ起スニ止マルベシ又本品ノ鹽酸溶液ニ熱ヲ與ヘテ安母尼亞ノ過剩ヲ和シ濾過スルトキハ澄明無色ノ液ヲ得ヘシ此濾液ニ硫化水素ヲ加フルニ鹽酸ヲ以テ酸性ト爲シタル後ト雖モ染色或ハ濁濁ヲ生ス可カラス又炭酸那篤瘤謨ニ由テ變化ス可カラス

○硫酸鐵 Ferri Sulphas.

硫酸鐵ハ

無鏽純潔ナル纖細ノ鐵線

ナ取り之ヲ

蒸餾水

硫酸

八分

三分

二分

一分

四分

三分

二分

一分

酒精

ノ中ニ注加シ爰ニ生スル微細ノ結晶粉ヲ採テ直チニ濾器ニ上セ少量ノ酒精ヲ以テ洗滌シ次ニ壓搾シテ速ニ濾紙上ニ散布シ常温ニ乾燥シ製スヘシ但シ日光ニ曝シ乾スナ最佳トス

本品ハ結晶性ノ粉末ニシテ乾燥セル大氣ニ觸ルンハ風化シ易ク一・八分ノ水ニ溶解シテ類綠色ノ液ヲ爲ス

本品ノ極メテ稀薄ナル水溶液ニ赤色血滷鹽ヲ加フレハ深藍色ヲ呈シ硝酸拔瘤謨ヲ加フレハ硝酸ニ溶解セサル白滷ヲ生スヘシ

本品ニ瓦蘭謨ヲ水溶液ト爲シ硝酸ヲ加ヘ煮沸シテ全ク酸化セシメ安母尼亞ノ過剩ヲ加ヘテ濾過スルトキハ無色ノ濁液ヲ得ヘシ此液ハ硫化安母紐謨ニ由テ濁濁セス之ヲ蒸發シテ熾灼スルモ固性物ヲ殘留ス可カラス塙中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

粗製硫酸鐵 Ferri Sulphas crudus.

粗製硫酸鐵ハ類綠色結晶性ノ塊片或ハ綠色ノ結晶ニシテ通常其表面微ニ酸化シ稍ニ濕氣ヲ帶ヒ又ハ類白色ノ粉塵ヲ被ルコトアリ五分ノ水ニハ著シキ褐色ノ濁濁ヲ起シテ溶解シ其溶液ハ硫化水素ニ由テ僅微ノ褐色ヲ呈スルニ止マルヘシ

本品ハ主トシテ消毒ノ目的ニ應用スルモノニシテ内服藥ト爲ス可カラス

鐵粉 Ferrum pulveratum.

鐵粉ハ微ニ鑄錫アル重キ灰色ノ細末ニシテ磁石ニ引攝セラレ水ニ容量稀鹽酸一容量ノ混液ヲ注ケハ瓦斯ヲ發シテ溶解シ黑色ノ殘留物アルモ僅微ニ過ク可カラス其際發生スル所ノ水素瓦斯ハ硝酸銀溶液(1:2)ニ濡ホシタル紙片ヲ直チニ黃色或ハ褐色ニ染ム可カラス又其溶液ニ硝酸ヲ加ヘテ酸化シタル後安母尼亞ノ過剩ヲ和シ濾過シテ得タル液ハ無色ニシテ之ニ硫化安母紐謨ヲ加フルモ濁濁ス可カラス

還元鐵 Ferrum reductum.

還元鐵ハ灰色ヲ有スル極メテ細微ノ粉末ニシテ光澤ナク磁石ニ引攝セラレ之ヲ熱スレハ自カラ紅熾シ

テ黒褐色ノ酸化物ニ變ス

本品ヲ水二容量ト稀鹽酸一容量トノ混液ニ溶解シテ發スル所ノ瓦斯ハ殆ト臭氣ナク且硝酸銀溶液(1%)ニ漏ホシタル紙片ヲ直ナニ黃色或ハ褐色ニ染ム可カラス又其際極メテ僅微ノ不溶解分ヲ遺スニ過ク可カラス其溶液ニ硝酸ヲ加ヘテ酸化シタル後安母尼亞ノ過剩ヲ和シ濾過スルトキハ無色ノ濾液ヲ得ヘシ此濾液ニ硫化安母紐謨ヲ和スルモ濁濁ス可カラス又本品ニ和シ振盪シタル水ハ刺屈謨斯紙ヲ變色セス之ヲ蒸發スルモ殘留物ヲ見ル可カラス

本品一瓦蘭謨ヲ小硝子壺ニ取り水二十立方「ゼンチメートル」沃度化加畠謨二・五瓦蘭謨及沃度二・七瓦蘭謨ヲ加ヘ善ク栓塞シ屢々振盪シテ、微温ニ於テ一二時間放置シタル後硫化炭素少許ヲ加ヘ振盪スルニ其硫化炭素ヲ紫堇色ニ染ム可カラス是レ百分中純鐵ノ最少含量六十分ヲ徵スルモノトス

培中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

綿馬

Filix mas.

Aspidium Filix mas Swartz.

綿馬ハ根及鱗包ヲ除キタル根莖ニシテ太サ大約一「ゼンチメートル」長サ大約五「ゼンチメートル」ニ至ル所ノ葉基アリテ其一邊ニ簇生シ葉基ノ横斷面ニハ類綠色ノ組織中ニ散在セル脈管束大約八箇ヲ現ハス根莖中ニハ稍多數ノ脈管束アリ味ハ微甘苦辣ナリ

之ヲ貯フルヨト一年以上ニ過ク可カラス

茴香

Foeniculum.

Foeniculum capillaceum Griseb.

茴香ハ長圓柱形帶褐綠色長サ四乃至八ミリメートル太サ二ミリメートルニ至ル果實ニシテ其兩分果多クハ分裂ス各分果ニハ稜線ヲ具フル淡色ノ隆起五條ヲ有シ其中間ニハ一ノ油脈ヲ有スル褐色ノ淺溝アリ

本品ハ其香味特異芳香性ニシテ微甘ナリ

瓦爾拔奴謨

Galbanum.

Perula galbaniflora Boiss. et Buhse

及其它北百兒矢亞ニ產ベタ *Perula* 屬ノ諸種

瓦爾拔奴謨ハ類黃色乃至帶赤褐色テ有シ或ハ相粘著シ或ハ粘著セサル不整ノ顆粒ヨリ成リ又ハ顆粒ヲ包藏セル類綠色乃至淡褐色ノ多少柔軟ナル塊ヨリ成レル護謨樹脂ニシテ共ニ蠟様ノ破碎面ヲ爲ス香味ハ佳快芳香性ニシテ苦シ

本品ヲ酒精ニテ漏ホシ之ニ鹽酸ヲ加フレハ紫堇色ヲ呈スヘシ

五倍子

Galla.

五倍子ハ膚木 *Rhus semialata* ハ葉ニ膚木蚜蟲 *Aphis chinensis* ハ刺蝕スルニ由テ成リタル贅生物ニシテ梨子狀乃至楔狀ヲ爲シ或ハ單一ニ或ハ數瓣ニ分レ多數ノ灣凹ヲ有シ大サ一「ゼンチメートル」ヨリ六「センチメートル」ニ至リ屢々一ノ穿孔アリ内部ハ空洞ニシテ麪包心狀灰色ノ粉質及蚜蟲ノ殘餘ヲ含有ス外一面ハ赤褐色ニシテ尖銳絹絲様ノ毛ヨリ成レル淺灰色ノ龜裂ヲ帶フ

龍膽

Gentiana.

Gentiana scabra Bunge var. Buergeri Mack.

龍膽ハ外面褐色内部ハ淡黃色ノ短キ根莖ニシテ太サ大約十ミリメートル其鬚根ハ帶赤黃色柔韌多數ニシテ長ク太サ大約三ミリメートルナリ根莖ノ横断面ニハ微ニ大理石様ノ紋理ヲ呈シ鬚根ノ横断面ニハ木心ニ近シクニ從テ漸々暗色ト爲ル所ノ厚キ外皮及細キ木心ヲ現ハス

本品ハ澱粉ヲ含有セス臭氣ナク味ハ甚タ苦シ

○佩里設林

Glycerinum.

佩里設林ハ澄明無色含利別稠ノ液ニシテ味甘ク臭氣ナク水及酒精ニハ隨意ノ比例ニ於テ溶解スレトモ依的兒、哥羅仿謨及脂肪油ニ溶解セス異重ハ一・一二乃至一・一四ナリ

本品ヲ水五分ニ溶解セルモノハ中性ノ反應ヲ徵シ蔥酸安母紐謨、硝酸拔瘤謨、硝酸銀、硫化水素及硫化安母紐謨ニ由テ濁濁又ハ染色ス可カラス

本品ヲ加里滷液ニ和シテ熱スルモ染色セス且安母尼亞ヲ發ス可カラス又稀硫酸ニ和シテ熱スルモ不快敗油性ノ臭氣ヲ放ツ可カラス之ヲ重湯煎上ニ蒸發スルモ黑色ヲ呈ス可カラス又安母尼亞性ノ硝酸銀溶液ニ和スルモ十五分時内ニ於テ還元作用ヲ現ハス可カラス
本品ヲ白金板上ニ熱スルモ固性物ヲ殘留ス可カラス

甘草 Glycyrrhiza.

Glycyrrhiza glabra Linn. var. β . glandulifera.

甘草ハ太サ一「ヤハナバードル」ニ至ル長キ圓柱形ノ根ニシテ内部ハ黃色外部ハ帶赤褐色ニシテ皺紋ヲ有シ破折面ハ纖維様ヲ爲シ横斷面ニハ放線狀ニ並列シテ互ニ隔離セル模狀ノ木纖維束ヲ現ハス味ハ甘シ

本品ノ粉末ヲ製スルニハ外皮ヲ剝除セルモノヲ用ウヘシ
精製綿 *Gossypium depuratulum.*

精製綿ハ
白色最良ノ彈綿

精製綿ハ
白色最良ノ彈綿

精製綿ハ
白色最良ノ彈綿

精製綿ハ
白色最良ノ彈綿

精製綿ハ
常水

ノ溶液ニ浸漬スルコト一時ノ後初メニハ常水終ニハ蒸餾水ヲ以テ洗浣シ其水全ク中性ト爲ルニ至リ
壁撒シテ乾燥シ製スヘシ

本品ヲ水ニ投スレハ速ニ沈降シ濡潤セル刺屈謨斯紙ニ接觸スルニ全ク中性ノ反應ヲ徵スヘシ之ヲ灰化スルモ百分ニ付キ一分以上ハ固性物ヲ殘留ス可カラス

止血綿 *Gossypium stypticum.*

止血綿ハ

過格魯兒化鐵液
酒精
常水
十分
十五分
二十五分

ナ取り混和シ之ニ
精製綿
ナ浸シ其綿ヲ液中ヨリ出タシテ擣撤シ光ヲ遮リ微温處ニ乾燥シ製スヘシ
壇中ニ容レ密栓シテ貯フベシ

石榴根皮 *Granatum.*

Punica granatum Linn.

石榴根皮ノ乾燥セルヤハ多少半管狀ヲ爲シ厚サニ「ミリメートル」ニ至リ外面ハ帶綠黃色乃至帶褐灰色ヲ爲シ地衣若クハ其黑色ナル芽胞房ヲ附著セス内面ハ滑澤ニシテ帶褐黃色ナリ味ハ不快收斂性ニシテ稍苦シ

本品ハ成ルヘク新鮮ノ根皮ヲ採用スヘシ

愈瘉木 *Guajacum.*

Guajacum officinale Linn.

愈瘉木ハ堅硬緻密リシテ直線ニ割裂ス可カラサル重キ木材ナリ樹脂ニ富タル帶綠褐色ノ木心ト之ヨリ
輕キ類黃色ノ木膚トヨリ成リ之ヲ熱スレバ佳快ナル安息香様ノ香氣ヲ放ツ
本品ハ水ニ投スレハ沈降スヘシ又酒精ニテ濡ホシ過格魯兒化鐵液ヲ注ケハ藍綠色ヲ呈スヘシ
坊間ニ販賣スル本品ノ削屑ハ類白色ノ木膚ヲ混スルコト多キニ過ク可カラス又他種ノ木片ヲ混ス可カラス

○亞拉昆亞護謨 *Gummi arabicum.*

Ancoia Verek Guill. et Perr.

亞拉昆亞護謨ハ無色或ハ微ニ類黃色カ帶フル珠圓形或ハ多稜ノ塊片ニシテ外面ハ龜裂シ破碎面ハ透明ニシテ硝子様ノ光澤ヲ有シ殆ド臭氣ナク淡泊粘滑ノ味ヲ有ス之ヲ粉碎スレハ全ク白色ノ粉末ト爲ル

本品ハ一分ノ水ニ徐々ニ溶解シ微ニ酸性ヲ微スル澄明ノ粘漿ヲ生スヘシ此粘漿ハ酒精若クハ次醋酸鉛液ニ因テ大ニ絮狀ノ沈澁ヲ生スレトモ醋酸鉛溶液ニ因テハ毫モ沈澁ヲ生ス可カラス本品ヲ灰化スルモ百分ニ付キ三分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス

偏答百兒加 Gutta percha.

Dioscorea Guttata Hooker.

偏答百兒加ハ灰色乃至帶黃褐色或ハ屢々赤褐色ノ脈理ヲ有スル角質狀ノ塊片ニシテ稍撓屈スルヲ得ヘキモ殆ド彈力ヲ有セス大約七十度ノ温ニ於テ柔軟可塑性ト爲リ沸湯中ニハ極メテ柔軟ト爲ル水及酒精ニ溶解セス噶囉彷彌的列並底油、硫化炭素及偏蘇爾ニ溶解ス異重ハ○・九六乃至○・九九耳リ

○水蛭 Hirudo.

Hirudo medicinalis Linn. var. japonica.

水蛭ハ腹面ハ阿列布様綠色背面ハ褐色ナル小水蛭ニシテ其背面ニハ黒縁ヲ有スル黃色ノ縱紋五條アリ此縱紋ハ均一ノ距離ヲ隔テ、其幅狹隘トナリ或ハ間斷ス其既ニ吸血シタルモノハ再用ス可カラス

大麥 Hordeum.

Hordeum vulgare Linn.

大麥ハ外皮及其實皮モ殆ド除去ヤル白色縮圓形ノ種實ナリ其兩端ハ鈍圓ニシテ一側ニハ縱ニ類褐色ノ凹溝アリ

○甘汞 梗谷見化汞 Hydrargyri Chloridum. Calomel.

甘汞ハ昇華法ニ由テ製シタル帶黃白色ノ重キ粉末ニシテ臭氣ナク大氣ニ觸レテ變化セス熱スレハ熔融セスシテ全ク揮散ス水、酒精及依的兒ニ溶解セス硝酸中ニ投シテ熱スルトキハ赤色ノ蒸氣ヲ放テ容易ク全溶ス此溶液ニ水ナ和シテ稀釋シタルモノハ硝酸銀ニ由テ白色ノ沈澱ヲ生スヘシ又那篤倫滷液ニ和シテ熱スルトキハ安母尼亞ナ發セスシテ黑色ニ變スヘシ又十分ノ水或ハ酒精ニ和シ振盪シテ後濾過シテ得タル液ハ硫化水素及硝酸銀ニ由テ濾過ス可カラス

光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ
黃色沃度化汞 沃度化汞 *Hydrargyri Iodidum.*

水銀

沃度

八分

五分

チ取り先ツ沃度ニ少量ノ酒精ナ注キ強熱ヲ發セサルニ注意シテ漸漸水銀ヲ研和シ終ニ一ノ水銀球ヲ認メスシテ其粉末均シク帶綠黃色ヲ呈スルニ至リ酒精ナ以テ洗滌シ其洗液ニ硫化水素ヲ加フルモ復タ變化セサルナ度トシ光ヲ遮リ乾燥シ製スヘシ

本品ハ帶綠黃色無晶形ノ粉末ニシテ極メテ重ク酒精ニ溶解セス水ニモ亦殆ド溶解セス熱スレハ全ク揮散ス本品ナ二十十分ノ酒精ニ和シテ振盪シ濾過シテ得タル液ニ硫化水素ヲ加フルモ全ク或ハ殆ド變化ス可カラス

光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

黃色酸化汞 黃降汞 *Hydrargyri Oxydum flavidum.*

昇汞

チ取り温蒸餾水ニ溶解シ之ヲ

那篤倫滷液

蒸餾水

六分

二分

十分

ノ混液中ヘ攪拌シツ、徐々ニ注加シ茲ニ得タル沈澱ヲ濾器上ニ集メ熱蒸餾水ヲ以テ充分ニ洗滌シ其洗液ニ硝酸銀ヲ加フルモ復タ變化ナ見サルニ至リ四十度ナ超エサル温ヲ以テ乾燥シ製スヘシ

本品ハ黃色無晶形ノ重キ粉末ニシテ臭氣ナク水及酒精ニ溶解セス稀鹽酸ニハ容易ク溶解ス熱スレハ先づ黒變シ終ニ全ク揮散スヘシ

本品ヲ蔥酸ノ濃厚溶液ニ和シテ振盪スレハ白色ノ蔥酸汞ヲ生スヘシ又本品ヲ水ニ和シテ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硫化水素ニ由テ變化ス可カラズ硝酸ヲ以テ得タル本品ノ稀薄水溶液ハ硝酸銀ニ由テ毫モ潤滑セス或ハ僅微ノ蛋白石濁ヲ生スルニ止マルヘシ光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

○赤色酸化汞 赤降汞 *Hydrargyri Oxydum rubrum.*

赤色酸化汞ハ橙赤色結晶性ノ粉末ニシテ臭氣ナク大氣ニ觸レテ變化セス極メテ微細ニ研末スレハ稍黃色ヲ増シ之ヲ熱スレハ先ツ黒變シ終ニ全ク揮散シ其際發スル蒸氣ハ類赤色ヲ有ス可カラズ又水ニ濡ホシタル藍色刺届誤斯紙ヲ赤變ス可カラズ本品ハ水ニ溶解セナントモ稀鹽酸ニハ容易ク溶解ス本品ヲ蔥酸ノ濃厚溶液ニ和シテ振盪スルヨ白色ヲ呈ス可カラズ光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

○昇汞 過格魯兒化汞 *Hydrargyri Perchloridum. Mercurius sublimatus corrosivus.*

昇汞ハ白色透映重キ放線狀ノ結晶塊或ヘ白色結晶性ノ粉末或ハ鐵狀ノ結晶ナ爲シ之ヲ熱スレハ熔融シテ終ニ全ク揮散シ十六分ノ冷水二分ノ沸湯二分ノ酒精及四分ノ依的兒ニ溶解ス本品ノ水溶液ハ酸性ノ反應ヲ微シ之ニ格魯兒化那篤留誤ヲ加フレハ中性ト爲リ石灰水ヲ和スレハ類赤色ノ沈渣ヲ生シ硝酸銀ヲ和スレハ白色ノ沈渣ヲ生スヘシ又其水溶液ヲ溫メ硫化水素ヲ以テ飽和シ冷後更ニ安母尼亞ヲ以テ過飽シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ稀鹽酸ヲ以テ酸性ト爲スモ黃色ノ物質ヲ析出ス可カラズ最モ注意シテ貯フヘシ

白降汞 含硫過格魯兒化汞 *Hydrargyri Perchloridum ammoniatum. Mercurius precipitatus albus.*

白降汞ハ

昇汞

ヲ取り

温蒸餾水

ニ溶解シ冷後濾過シテ得タル液ニ

安母尼亞水

ナ(或ハ)安母尼亞水ノ量稍過剩ナルニ至ル迄攪拌シテ徐徐ニ注加シ茲ニ得タル沈渣ヲ濾器上ニ集メ其液分ノ成ルヘク滴去スルヲ俟チ

蒸餾水

ナ以テ洗滌シ濾紙間に插ミ微温ヲ以テ暗處ニ乾燥シ製スヘシ

本品ハ白色無臭ノ粉末ニシテ大氣ニ觸レテ變化セス水及酒精ニハ全ク或ハ殆ト溶解セス稀硝酸或ハ稀鹽酸ニハ泡沸セスシテ容易ク溶解シ又次亞硫酸那篤留誤ノ冷溶液ニ溶解ス本品ノ醋酸溶液ハ稀硫酸ニ由テ溷濁ス可カラズ光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

赤色沃度化汞 過沃度化汞 *Hydrargyri Periodicum.*

赤色沃度化汞ハ

昇汞

ヲ取り

温蒸餾水

ニ溶解シ冷後之ヲ

沃度化加留誤

十一分

百五十分

蒸餾水

三十分

ノ溶液中へ攪拌シテ、注加シ茲ニ得タル沈澱ヲ濾器上ニ集メ蒸餾水ヲ以テ充分ニ洗滌シ其洗水ニ硝酸銀ヲ和スルモ蛋白石濁ヲ生スルニ過キナルニ至リ微温ヲ以テ乾燥シ製スヘシ
本品ハ猩紅色無臭ノ粉末ニシテ之ヲ熱スレハ黃色ヲ呈シ終ニ全ク揮散シ百二十分ノ冷酒精、二十分ノ沸騰酒精又ハ沃度化加留謨溶液ニ溶解シテ無色ノ溶液ヲ生ス
本品ヲ水ニ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硫化水素又ハ硝酸銀ニ由テ潤滑ス可カラス或ハ之アルモ極メテ僅微ニ止マルヘシ
光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

赤色硫化汞 朱 *Hydrargyri Sulphidum rubrum. Cinnabar.*

赤色硫化汞ハ重キ細微ノ粉末ニシテ鮮麗ノ猩紅色ヲ有シ臭氣ナク大氣ニ觸レテ變化セス熱スレハ暗色ト爲リ遂ニ全ク揮散ス水、酒精、鹽酸硝酸及稀薄ノ亞爾加里液ニ溶解セス但シ熱ヲ與フレハ王水ニ溶解ス
本品ヲ加里滴液ニ和シ微温ヲ與ヘテ振盪シ濾過スルトキハ無色ノ濾液ヲ得ヘシ此液ハ少量ノ醋酸鉛ヲ加ヘヌハ稀鹽酸ヲ以テ過飽スルモ有色ノ潤濁ヲ起ス可カラス本品ヲ稀硝酸ニ和シテ一二分時間温浸スルモ其色ヲ變ス可カラス之ヲ濾過スレハ無色ノ濾液ヲ得ヘン其濾液ニ多量ノ水ヲ加ヘテ稀釋シ硫化水素ヲ以テ飽和スルモ染色セス又有色ノ沈澱ヲ生ス可カラス

水銀 *Hydrargyrum.*

水銀ハ銀様ノ光澤ヲ有スル液狀ノ金屬ニシテ熱スレハ全ク揮散シ常温ニ於テモ徐徐ニ蒸散ス異重ハ十
三・五七ナリ

本品ハ充分乾燥シ之ヲ壠中ニ振盪スルモ其壁面ニ粘著セス又純潔ノ銀光ヲ失フ可カラス

菲沃斯矢亞謨斯 *Hyoscyamus.*

Hyoscyamus niger Linn.

菲沃斯矢亞謨斯ハ長卵圓形上端尖銳長サ大約二十五「センチメートル」廣サ十「センチメートル」ニ至ル灰色ノ葉ニシテ腺毛ヲ帶ヒ邊緣灣狀ニ齒裂シテ兩緣各、三乃至六箇ノ巨大ナル齒瓣ヲ有シ不快ナル麻醉性ノ臭氣アリ

本品ハ花時ニ當テ採集シ速ニ乾燥スヘシ

注意シテ貯フヘシ但シ一年已上ニ過ク可カラス

耶僕蘭日 *Jaborandi.*

Bilocarpus Pennatifolius Lemaire.

耶僕蘭日ハ長サ二十一「センチメートル」ニ至ル奇性ノ翼葉ナリ其衝葉ハ二列乃至四列ニシテ或ハ短キ葉柄ヲ有シ或ハ之ヲ有セス頂端ノ奇葉ハ葉柄稍長シ各葉片ハ長サ七乃至十「センチメートル」廣サ四乃至七「センチメートル」長形若クハ卵圓鍼鍼形ヲ爲シ邊緣ハ闊裂セス上端ハ或ハ稍鈍ク或ハ凹入シ日光ニ向テ透シ視レハ不整透映ノ點ヲ現ハス

本品ハ微ニ芳香性ノ香氣ヲ有シ之ヲ磨碎スレハ益著ルシ味ハ微苦ニシテ稍辛烈ナリ

注意シテ貯フヘシ

薑刺巴根 *Jalapa.*

Iponoea purga Lague.

薑刺巴根ハ球圓形梨子形或ハ稍長形ノ重キ球根ニシテ榛子大ヨリ拳大ニ至リ其大ナルモノハ間截割セルモノアリ外面ハ褐色ニシテ皺襞ヲ有シ淡灰色ノ袍疣ヲ帶ヒ葉痕及副根ヲ有セス破碎面ハ角質様ニシテ纖維性ナラス横斷面ハ淡灰褐色緻密ノ組織中ニ於テ同心性ニ並列セル暗色多數ノ樹脂細胞ヲ現ハス臭氣ハ弱ク特異ニシテ間煙臭ヲ帶フルモノアリ味ハ始メ淡泊ニシテ後辛辣ナリ

本品ノ粉末十五蘭謨ニ酒精ヲ注キ充分ニ浸出シ濾過シテ得タル液ヲ重湯煎ニ上セ酒精分ヲ蒸發シ殘滓ナ少量ノ溫湯ニテ洗滌シ其洗液無色ナルニ至リ之ヲ乾燥シ秤量スルニ其量少ナクモ一瓦蘭謨ニ至ラサル可カラス且此殘滓ハ薑刺巴脂ノ條ニ記載セル性質ヲ具有スヘシ

魚膠 Ichthyocolla.

Aeipenser Huso Linn. 及其化 Aeipenser 屬ノ諸種

魚膠ハ類白色強韌半透映殆ト角質狀ノ皮膜ニシテ虹彩ヲ帶ヒ其纖維ノ方向ニ於テ破綻シ易ク葉片狀或ハ梃子狀ト爲シ又ハ纖細ニ剝截シテ販賣ス本品ハ臭味ナク冷水ニ浸セハ膨起シ水及同量ノ水ヲ以テ稀釋セル酒精ニハ沸騰ノ溫度ニ於テ殆ト全ク溶解ス三十分ノ熱湯ニ溶解シタルモノハ冷後殆ト透明無色ノ膠塊ト爲ルヘシ

大黃浸 水製大黃丁幾手見 Infusum Rhei.

大黃浸ハ

剝截セル大黃

炭酸那篤留謨

テ取り之ニ

沸湯

テ注キ十五分時間放置シ

酒精

テ加ヘ更ニ一時間ヲ經テ輕ク壓搾シテ布漉シ其漉液ニ

桂皮水

テ混和シ製スヘシ

本品ハ澄明赤褐色ノ液ニシテ強キ亞爾加里性ノ反應ヲ徵シ大黃ノ臭氣ヲ有ス
小壠ニ全滿シ時フヘシ但シ久シキニ過ク可カラス

複方旃那浸 Infusum Sennae compositum.

複方旃那浸ハ

剝截セル旃那

十分

九十分

十分

十五分

テ取り之ニ

沸湯

テ注キ五分時間重湯煎上ニ温浸シ冷後布漉シ其漉液ニ

酒石酸加留謨那篤留謨

滿那

十四分
十五分

テ溶解シ製スヘシ茲ニ得タル液ハ之ヲ沈定シ布漉シタル後其量五十分ヲ爲スヘシ

○沃度仿謨 Iodoformum.

沃度仿謨ハ光澤アル枸橼黃色細小ノ葉狀結晶ニシテ之ニ觸ルレハ脂肪様ノ感覺ヲ爲シ臭氣ハ竄透性ニシテ稍泊莫蘭ニ類シ大約百十五度ノ熱ニ熔融シ強熱ヲ與フレハ紫堇色ノ蒸氣ヲ放チ固性物ヲ遺サスシテ揮散シ水ニハ殆ト溶解セス大約八十分ノ冷酒精、十分ノ沸騰酒精及大約六分ノ依的兒ニ溶解シ又噶囉仿謨、硫化炭素、偏蘇爾、脂肪油及揮發油ニ溶解ス

本品ヲ水ニ和シテ(1:50)振盪シ濾過シテ得タル液ハ無色ニシテ中性ノ反應ヲ徵シ硝酸銀ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過キス又硝酸拔留謨ニ由テ變化ス可カラス
注意シテ貯フヘシ

沃度 Iodum.

沃度ハ灰黑色ヲ呈シ鑛輝ヲ有スル重キ菱角系小板狀ノ結晶ニシテ濕潤ナラス磨碎シ易ク特異ノ臭氣ヲ放チ熱スレハ紫堇色ノ蒸氣ヲ發シテ全ク揮散シ百十四度ノ熱ニ於テ熔融シ水ニハ僅微ニ溶解シ十分ノ酒精、依的兒及沃度化加留謨溶液ニハ褐色ヲ呈シテ溶解シ噶囉仿謨、偏蘇爾及硫化炭素ニハ紫堇色ヲ呈シテ多量ニ溶解シ澄明ノ液ト爲ル
本品○・五瓦羅謨ニ水二十立方「センチメートル」ヲ和シテ振盪スルトキハ微ニ類褐色ヲ有スル液ヲ得ヘシ此液ヲ濾取シ之ニ亞硫酸那篤留謨溶液ヲ加ヘテ脫色スルニ至リ少量ノ硫酸鐵溶液及那篤倫鹼液ヲ和シ微溫ヲ與ヘ冷後稍過剩ノ稀鹽酸ヲ以テ過飽スルニ數時間ヲ經ルモ藍色ヲ呈セス又藍色ノ沈澱ヲ生

ス可カラス又此脫色セル液ニ安母尼亞ノ過剰ヲ和シテ後硝酸銀ヲ加ヘテ沈降セシメ濾過シテ得タル液ハ硝酸ヲ以テ過飽スルニ溷濁ヲ起スモ沈澁ヲ生ス可カラス
本品○・二瓦蘭謨及沃度化加留謨○・五瓦蘭謨ヲ水五十立方「センチメートル」ニ溶解セルモノナ脱色スルニハ十分定規次亞硫酸那篤留謨液十五・五乃至十五・七立方「センチメートル」ヲ費サ、ル可カラス
壠中ニ容レ硝子栓ヲ以テ密閉シ注意シテ貯フヘシ

○吐根 Ipecacuanha.

Caphnædæs Ipecacuanha A. Rich.

吐根ハ太ツ一乃至五ミリメートル長サ十五センチメートルニ至リ多クハ蠕蟲狀ニ蜿蜒スル根枝ニシテ大抵分岐セス膨起セル密接ノ環輪ヲ有シ兩端ハ稍細シ外皮ハ内部ノ木心ヨリ剝離シ易ク外面ハ灰色乃至帶褐灰色ヲ有シ破折面ハ顆粒狀ヲ爲ス木心ハ淡黃色ニシテ細ク其横斷面ニハ著シキ放線狀ヲ現ハサス且氣脈孔ヲ有セス臭氣ハ弱ク特異ニシテ味ハ苦ク不快ナリ

本品ノ水製煎液ハ沃度溶液ニ因テ暗藍色ヲ呈スヘシ

本品ノ粉末ヲ製スルニハ篩過シテ大約全量四分一ヲ成ス所ノ木心ヲ除去スヘシ
注意シテ貯フヘシ

杜松實 Juniperus.

Juniperus communis Linn.

杜松實ハ球圓形ノ漿果様果實ニシテ直徑九ミリメートルニ至リ黒褐色ヲ有シ光澤ヲ帶ヒ藍色ノ粉ヲ被リ頂端ニハ三箇ノ溝アリテ放線狀ヲ爲ス果肉ハ帶褐綠色ヲ爲シ殆ト三稜ナル卵圓形堅硬ノ種子三箇ヲ包裹ス其種子ノ外面ニハ大ナル油腺アリ味ハ微甘香味料様ニシテ稍苦ク香氣ハ芳香性ナリ

苛性加里 Kali causticum.

苛性加里ハ強キ腐蝕性ヲ有スル白色乾燥ノ塊片或ハ小梃子ニシテ破折面ハ結晶性ヲ呈シ大氣ニ觸レテ潮解シ水ニハ容易ク溶解ス其水溶液ハ無色ニシテ酒石酸ノ過剰ヲ和スレハ白色結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ

本品一瓦蘭謨ヲ水一二瓦蘭謨ニ溶解シテ四五瓦蘭謨ノ酒精ニ混和スレハ極メテ僅微ノ溷濁ヲ起スニ止マリ舍利別様ノ近津ヲ析出ス可カラス
本品ヲ過剰ノ稀稍酸中ニ投スレハ初メ僅微ノ瓦斯ヲ發シ其液ハ硝酸拔留謨又硝酸銀ニ由テ微ニ溷濁スルニ止マルヘシ
本品ノ水溶液ニ稀硫酸ヲ加ヘテ酸性ト爲セルモノニ半容量ノ硫酸ヲ和シ冷後硫酸鐵ノ飽和溶液ヲ加ヘテ二液層ト爲スニ其接界ニ於テ褐色ヲ呈ス可カラス
壠中ニ容レ密栓シ注意シテ貯フヘシ

○醋酸加留謨 Kali Acetatis.

醋酸加留謨ハ濕潤ノ大氣ニ觸ルレハ速ニ潮解スル白色弱亞爾加里性ノ結晶粉或ハ稍光澤アル葉狀纖維様ノ結晶塊ニシテ○・五分ノ水及一・五分ノ酒精ニ溶解シ硫酸ヲ注ケハ染色ヤスシテ醋酸ヲ發生シ其水溶液ニ酒石酸ヲ和スレハ白色結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ
本品ノ水溶液(1:20)ニ少量ノ醋酸ヲ和シテ酸性ト爲セルモノハ硫化水素ニ由テ變化ス可カラス又硝酸拔留謨、舊酸安母紐謨并ニ硝酸銀ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス又此水溶液ハ硫化安母紐謨ニ由テ溷濁ス可カラス之ニ磷酸那篤留謨ヲ加フルモ亦然リ又本品ヲ等分ノ水ニ溶解セルモノニ酸類ヲ加フルモ泡沸ス可カラス
壠中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

重炭酸加留謨 Kali Bicarbonas.

重炭酸加留謨ハ乾燥透映無色ノ結晶ニシテ四分ノ水ニハ徐徐ニ溶解シ酒精ニハ溶解セス
本品ノ水溶液ハ弱亞爾加里性ノ反應ヲ微シ酒石酸ノ過剰ヲ和スレハ泡沸シテ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス
ヘシ又醋酸ヲ以テ過飽セル後ト雖モ硫化水素ニ由テ變化ス可カラス
硝酸ヲ以テ過飽セル本品ノ水溶液(1:20)ハ硝酸拔留謨ニ由テ溷濁セス硝酸銀ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品五瓦蘭謨ニ冷水五立方「ゼンチャートル」ヲ和シ十分時間靜置シテ後傾瀉シ得タル液ニ十倍容量ノ水ヲ和シテ稀釋シ之ニ昇汞溶液二滴ヲ加フルモ赤褐色ノ沈澱ヲ生ス可カラス

本品ニ瓦蘭謨ヲ中和スルニハ定規酸液二十立方「ゼンチャートル」ヲ費サ、ル可カラス

重酒石酸加 brom 謨 純精酒石 Kalii Bitartras. *Cremor Tartari.*

重酒石酸加 brom 謨ハ大氣ニ觸レテ變化セサル白色堅硬無臭ノ結晶或ハ白色ノ結晶粉ニシテ酸性ノ反應ナ微シ冷水ニ溶解シ難ク熱湯ニハ冷水ヨリモ溶解シ易ク酒精ニ溶解セス

本品ヲ熾灼スレハ炭化シ燃燒スル砂糖ノ臭氣ヲ放チ終ニ白色強亞爾加里性ノ殘留物ヲ得ヘシ

本品一瓦蘭謨ヲ酒石酸加 brom 謨那篤留謨及安母尼亞水各等分ヨリ成レル澄明ノ溶液五立方「ゼンチャートル」ニ和シテ熱スルニ茲ニ得タル溶液ハ一日ヲ經ルモ結晶性ノ沈澱ヲ生ス可カラス又硫化安母紐謨ニ由テ變化スヘカラス

本品ノ粉末ヲ二十分ノ水ニ和シテ少時振盪シ瀝過シテ得タル液ニ少量ノ稀硝酸ヲ和シタルモノハ硝酸拔留謨ニ由テ溷濁セス硝酸銀ヲ和スルモ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品五・二瓦蘭謨ニ弱熾熱ヲ與ヘ全ク炭化シテ得タル殘留物ニ水ヲ和シ煮沸シタルモノヲ中和スルニハ定規酸液二十八立方「ゼンチャートル」ヲ費サ、ル可カラス

○貌羅謨化加 brom 謨 Kalii Bromidm.

貌羅謨化加 brom 謨ハ光澤アル白色散子形ノ結晶ニシテ臭氣ナク大氣ニ觸レテ變化セス二分ノ水及二百分ノ酒精ニ溶解ス本品ノ水溶液ニ格魯兒水ヲ加フルハ褐色ヲ呈シ酒石酸ノ過剩ヲ和スレハ白色結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ

本品ノ水溶液(1:5)ハ直チニ赤色刺屈謨紙ヲ藍色ニ變ス可カラス又硝酸拔留謨ニ由テ溷濁ス可カラス又之ニ少量ノ噶囉仿謨ヲ和シタル後一滴ノ稀硫酸ヲ加ヘテ振盪スルモ又ハ一二滴ノ過格魯兒化鐵溶液ヲ加ヘテ振盪スルモ其噶囉仿謨ヲ染色ス可カラス

本品ノ善ク乾燥セルモノ〇・五瓦蘭謨ヲ水二十五立方「ゼンチャートル」ニ溶解シ格羅謨酸加 brom 謨溶液五

乃至十滴ヲ加ヘタルモノニ十分定規硝酸銀液ヲ滴入シテ永ク消失セサル赤色ヲ呈スルニ至ルニハ其溶液ヲ費スコト四十二乃至四十三立方「ゼンチャートル」ニ過ク可カラス

炭酸加 brom 謨 Kalii Carbonas.

炭酸加 brom 謨ハ純白色顆粒狀結晶性ノ粉末ニシテ好テ濕氣ヲ引キ強亞爾加里性ノ反應ナ微シ適度ニ熾灼スレハ百分ニ付キ十五乃至十九分ノ水ヲ減失シ等分ノ冷水ニハ澄明ニ溶解シ其液ニ酒石酸溶液ノ過剩ヲ和スレハ泡沸シテ白色結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ

本品ヲ白金線環ニ抄取シテ無色焰ノ中ニ熱スレハ其火焰ニ類紫堇色ヲ呈シ永ク黃色ヲ現ハス可カラス稀硫酸ヲ以テ過飽シタル本品ノ溫水溶液ハ過滿俺酸加 brom 謨溶液ヲ脫色ス可カラス又醋酸ヲ以テ過飽シタル本品ノ水溶液ハ硫化水素ニ由テ變化ス可カラス

本品ノ水溶液(1:20)ニ硫化安母紐謨ヲ加フルモ又ハ格魯兒化安母紐謨ノ過剩ヲ和シテ熱スルモ變化ヲ見ル可カラス又少量ノ硫酸鐵溶液ヲ和シテ振盪シ微温ヲ與ヘテ後稀鹽酸ヲ和シテ弱酸性ト爲シ尙ホ久シキヲ經ルモ藍色ヲ呈シ又ハ藍色ノ沈澱ヲ生ス可カラス又稀硝酸ヲ以テ過飽セル後硝酸銀又ハ硝酸拔留謨ヲ和スルニ溷濁スルコトアルモ僅微ノ度ニ止マルヘシ

稀硫酸ヲ以テ得タル本品ノ酸性溶液ニ半容量ノ硫酸ヲ混和シ冷後之ニ硫酸鐵ノ飽和溶液ヲ加ヘテニ液層ト爲スモ其接界ニ於テ褐色ヲ呈ス可カラス

本品ノ熾灼セルモノニ瓦蘭謨ヲ中和スルニハ定規酸液二十七・五立方「ゼンチャートル」上ヲ費サ、ル可カラス

塙中ニ容レ密栓シテ貯フヘン

粗製炭酸加 brom 謨 Kalii Carbonas crudus.

粗製炭酸加 brom 謨ハ白色強亞爾加里性顆粒狀ノ粉末ニシテ等分ノ水ニハ殆ト全ク溶解ス本品ノ水溶液ニ酒石酸ノ過剩ヲ和スレハ炭酸瓦斯ヲ發シテ白色結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ

本品ニ紅熾熱ヲ與フルニ其量ヲ減失スルコト百分ニ付キ二十分ニ過ク可カラス

本品ノ熾灼セルモノニ瓦蘭謨ヲ中和スルニハ定規酸液一十三乃至二十二・五立方「セントメートル」ヲ費
サ、ル可カラズ

壠中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

○格魯兒酸加留謨 *Kalii Choras.*

格魯兒酸加留謨ハ光澤アル無色ノ葉狀或ハ小板狀結晶ニシテ大氣ニ觸レテ變化セス十七分ノ冷水及三分ノ沸湯ニ溶解シ酒精ニハ僅ニ溶解ス其水溶液ハ中性ノ反應ヲ徵シ鹽酸ニ和シテ熱スレハ帶綠黃色ヲ呈シテ格魯兒瓦斯ヲ發シ酒石酸ノ過剰ヲ和スレハ白色結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ

本品ノ水溶液(1:30)ハ硫化水素、硫化安母紐謨、修酸安母紐謨又硝酸拔留謨ニ由テ變化ス可カラズ硝酸銀ヲ加フルモ潤濁セス或ハ蛋白石濁ヲ起スニ止マルヘシ

本品ハ試驗管中ニ熾灼スレハ熔融シテ夥シク酸素瓦斯ヲ發シテ後中性或ハ微亞爾加里性ノ反應ヲ徵シ

水ニ溶解スル所ノ殘留物ヲ遺スヘシ

酒石酸加留謨那篤留謨 摄尼越鶴鹽 *Kalii et Natrii Tartras. Sal Seignetti.*

酒石酸加留謨那篤留謨ハ無色無臭透明ノ柱狀結晶或ハ白色ノ粉末ニシテ其味緩和微苦ヲ帶ヒ鹹ク中性ノ反應ヲ徵シ酒精ニハ殆ド溶解セス一分ノ冷水ニ溶解シテ澄清ノ溶液ヲ爲シ之ニ錯酸ヲ加フレハ白色

結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ

本品ヲ大氣中ニ熾灼スレハ先ツ熔融シ燃燒スル砂糖ノ臭氣ヲ放テ炭化シ其殘留物ヲ水ニ浸出シテ得タル液ハ無色ノ火耀ヲ黃色ニ染ムヘシ

本品ノ水溶液(1:10)ハ硫化水素、修酸安母紐謨又硫化安母紐謨ニ由テ變化ス可カラズ

少量ノ硝酸ヲ加ヘタル本品ノ澄明水溶液(1:10)ハ硝酸拔留謨ニ由テ潤濁セス又硝酸銀ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラズ又本品ヲ那篤倫滷液ニ和シテ熱スルモ安母尼亞ノ蒸氣ヲ發ス可カラズ

本品五瓦蘭謨ヲ熱灼シテ復タ蒸氣ヲ發セサルニ至リ炭化セル殘留物ヲ水ニ和シテ煮沸シタルモノハ之ヲ中和スルニ定規酸液幾ト三十五・五立方「センチメートル」ヲ費スヘシ

壠中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

○沃度化加留謨 *Kalii Iodidum.*

沃度化加留謨ハ白色乾燥散子狀ノ結晶ニシテ其味辛鹹微苦〇・八分ノ水及十八分ノ酒精ニ溶解ス

本品ヲ白金線環ニ抄取シテ無色焰ノ中ニ熱スレハ其火焰初々ヨリ紫堇色ヲ呈シ黃色ヲ現ハス可カラズ

又本品ノ水溶液ニ格魯兒水ヲ和スレハ沃度ヲ析出スヘシ

本品ノ水溶液(1:10)ハ直チニ赤色刺屈謨斯紙ヲ藍色ニ變ス可カラズ又硫化水素水ヲ和スルモ變化ス可カラズ

本品ノ水溶液(1:30)ハ硝酸拔留謨ニ由テ潤濁セス或ハ少時ヲ經ルノ後ト雖モ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラズ又澱粉溶液ニ和シテ後稀硫酸二三滴ヲ加フルモ直チニ藍色ヲ呈ス可カラズ

本品ノ善ク乾燥セルモノニ瓦蘭謨ヲ水ニ立方「センチメートル」ニ溶解シ之ニ定規昇汞液ヲ加ヘテ永ク消失セサル類赤色ヲ呈スルニハ其昇汞液少ナクモ十四・五乃至十五立方「センチメートル」ヲ費サ、ル可カラズ是レ百分中純沃度化加留謨ノ最少含量殆ト九十七分ヲ徵スルモノトス

壠中ニ容レ密栓シ注意シテ貯フヘシ

○硝酸加留謨 硝石 *Kalii Nitras.*

硝酸加留謨ハ大氣ニ觸レテ變化セサル無色無臭透明ノ稜柱結晶或ハ乾燥結晶性ノ粉末ニシテ四分ノ冷水及〇・四分ノ沸湯ニ溶解シ酒精ニハ殆ド溶解セス本品ノ水溶液ハ中性ノ反應ヲ徵シ之ニ酒石酸ノ過剰ヲ和スレハ白色結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ又之ニ硫酸鐵溶液ヲ混和シ硫酸ヲ加フレハ褐黑色ヲ呈スヘシ

本品ノ水溶液(1:30)ハ硫化水素、硫化安母紐謨、炭酸那篤留謨又硝酸拔留謨ニ由テ變化ス可カラズ又硝酸銀ヲ加フルモ微ニ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラズ

過満俺酸加留謨 *Kalii Permanganas.*

變化セス一十分ノ冷水及三分ノ沸湯ニ溶解ス其稀薄水溶液(1:100)ハ刺届謨斯紙ヲ變色セス亞硫酸及他ノ還元藥ニ逢ヘハ褐色ノ沈澱ヲ生シ或ハ生セシテ脱色スヘシ
本品○・五瓦蘭謨ニ酒精ニ五蘭謨及水二十五立方「ゼンチメートル」ヲ加ヘテ煮沸シ濾過スレハ無色ノ液ヲ得ヘシ此濾液ハ硝酸拔留謨又硝酸銀ニ由テ蛋白石獨ヲ起スニ過ク可カラス又其濾液ニ稀硫酸及純亞鉛ヲ加ヘテ後沃度化亞鉛濾粉溶液ヲ和スルモ藍色ヲ呈ス可カラス
塙中ニ容レ硝子栓ヲ以テ密閉シ貯フヘシ

硫酸加倍謨 硫王鹽 Kali Sulphas.

硫酸加倍謨ハ白色堅硬無臭ノ結晶或ハ結晶層片ニシテ十分ノ冷水及四分ノ沸湯ニ溶解シ酒精ニ溶解セス白金線環ニ抄取シテ無色焰中ニ熱スレハ其火焰ヲ紫堇色ニ染メ永ク黃色ヲ現ハス可カラス
本品ノ水溶液(1:20)ハ中性ノ反應ヲ微シ硝酸拔留謨ヲ和スレハ硝酸ニ溶解セナル白塗ヲ生スヘシ又硫化水素、硫化安母紐謨炭酸那篤留謨、蔴酸安母紐謨并ニ硝酸銀ニ由テ變化ス可カラス又同容量ノ硫酸ニ混和シ冷後硫酸鐵ノ飽和溶液ヲ加ヘニ液層ト爲スモ其接界ニ於テ褐色ヲ呈ス可カラス

硫化加倍謨 硫肝 Kali Sulphidum.

硫化加倍謨ハ

昇華硫黃

粗製炭酸加倍謨

ヲ取り密和シ潤大ナル塙中ニ熱シ時時攪拌シ終ニ熔塊ノ泡沸休ムヲ候ヒ其一小部分ヲ取テ試ムルニ能ク水ニ溶解スルニ至リ板上ニ傾瀉シ冷後破碎シテ小塊片ト爲シ製スヘシ
本品ハ肝様褐色ノ塊片ニシテ漸漸綠色或ハ帶褐黃色ニ變シ微ニ硫化水素ノ臭氣ヲ放チ濕潤ノ大氣ニ觸レテ潮解シ大約二分ノ水ニ溶解シテ黃綠色殆ト澄明ノ溶液ヲ爲シ亞爾加里性ノ反應ヲ微ス
本品ノ水溶液(1:20)ヲ醋酸ニテ過飽シ熱ヲ與フレハ硫黃ヲ析出シテ夥シク硫化水素ヲ發スヘシ之ヲ濾過シテ得タル液ニ酒石酸ヲ和スレハ白色結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ

一分

塙中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

酒石酸加倍謨 Kali Tartras.

酒石酸加倍謨ハ無色無臭透映ノ結晶或ハ結晶粉ニシテ大氣ニ觸レニ變化セス一・五分ノ冷水及○・五分ノ沸湯ニ溶解シ酒精ニハ僅微ニ溶解ス

本品ヲ大氣中ニ熾灼スレハ燃燒スル砂糖ノ臭氣アル蒸氣ヲ放チ無色ノ火焰ヲ紫堇色ニ染ムル所ノ亞爾加里性殘留物ヲ得ヘシ本品ノ水溶液ハ中性ノ反應ヲ微シ之ニ醋酸ヲ和スレハ白色結晶性ノ沈澱ヲ生スヘシ

本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化安母紐謨又蔴酸安母紐謨ニ由テ變化ス可カラス鹽酸ヲ和シタル後硫化水素ヲ加フルモ變化ス可カラス又硝酸ヲ加ヘタル本品ノ澄明水溶液ハ硝酸拔留謨ニ由テ潤濁セス或ハ硝酸銀ニ由テ蛋白石獨ヲ起スニ過ク可カラス又本品ヲ那篤倫滷液ニ和シテ熱スルモ安母尼亞ヲ發ス可カラス
本品二・二五瓦蘭謨ナ弱ク熾灼シ復タ蒸氣ヲ發セサルニ至リ其炭化殘留物ヲ水ニ和シテ煮沸シ得タル液ヲ中和スルニハ定規酸液二十立方「ヤンチャーテル」ヲ費サヘル可カラス
塙中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

加麻刺 Kamala.

Mallotus Philippensis Mueller.

加麻刺ハ鬆疎無味無臭ノ粉末ヲ爲シ主トシテ岱赭色壓扁圓球形ノ腺ヨリ成リ其腺ハ樹脂ヲ充填セル模狀ノ細胞數多ナ含包ス且本品ニハ常ニ細小ナル輕キ無色ノ束毛ヲ混有ス
本品ハ稀薄亞爾加里液、依的兒又ハ哥羅仿謨ニ和シテ振盪スレハ之ニ赤色ヲ附與スペシ又本品ヲ灰化スルモ百分ニ付キ十二分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス

吉納 Kino.

Pterocarpus Marsupium Reichenb.

吉納ハ暗褐赤色不整ノ塊片ヨリ成ル所ノ乾涸セル樹液ニシテ臭氣ナク強キ收斂味ヲ有シ粉碎シ易シ其

薄片ハ紅寶石様ノ紅色ヲ呈シ光澤ヲ帶フ
本品ハ酒精ニハ全ク冷水ニハ僅ニ溶解ス温湯ニ溶解スレハ血紅色濁濁ノ液ヲ爲シ依的兒ニハ溶解セス
其水溶液ハ過格魯兒化鐵ニ因テ暗綠色ヲ呈スヘシ

苦蘇 Kousso.

Hagenia Abyssinica Willdow.

苦蘇ハ雌性ノ圓錐狀梗穗花ニシテ多數ノ花ヲ著ケ通常莎草科植物ヲ以テ螺旋狀ニ纏絡シ長サニ乃至五「ミリメートル」大ナリ乃至八「センチメートル」ノ束ナ爲ス其花ハ花梗短ク大ナル二片ノ包花葉ヲ具ヘ節毎トニ屈曲セル莖上ニ密簇ス其莖ハ大抵夥多ノ毛茸ナ帶ヒ太サ大約一「ミリメートル」ナリ外萼ハ四乃至五葉ヨリ成リ赤褐色ヲ有シ長サ大約二「センチメートル」ニシテ網狀ノ脈理ヲ具ヘ其基部ニ硬毛ヲ帶フ此外萼ハ同數ノ葉片ヨリ成レ細小ノ内萼及更ニ之ヨリモ細小ナル同數ノ花瓣多數ナル假雄蕊及二條ノ雌蕊ナ包裹ス味ハ始メ粘滑後辛竦ニシテ苦ク收斂性ナリ
本品ハ花穗枝ノ大ナルモノヲ除キ用ウヘシ

結麗阿曹篤 Kreosotum.

結麗阿曹篤ハ澄明無色或ハ微類黃色乃至類赤色ヲ有スル油狀ノ液ニシテ強ク光線ヲ屈曲シ竄透性ノ煙臭ヲ有シ異重ハ一・〇二乃至一・〇八ナリ二百五度乃至二百二十度ノ熱ナリニ止マルヘシ
二十度ノ寒ニ逢フニ凝固ヤス之ヲ蒸發スルニ毫モ固性物ヲ殘留ス可カラス又大約二十分ノ沸湯ニ溶解シ其溶液ハ冷後溷濁ス純亞蘭箇保爾、依的兒、噶囉仿謨、冰醋酸及硫化炭素ニハ隨意ノ比例ニ於テ混和シ同容量ノ堀里設林或ハ十倍容量ノ安母尼亞水ニハ澄明ニ混和ス可カラス又同容量ノ古魯胃謨ニ和スレハ澄明濃稠ノ液ヲ爲シ凝膠様ノ物質ヲ生ス可カラス

本品ノ飽和水溶液ニ貌羅謨水ヲ和スレハ樹脂様ノ沈澱ヲ生スヘシ又極メテ少量ノ過格魯兒化鐵ヲ和スレハ溷濁シテ灰綠色ヲ呈シ或ハ暫時ニシテ消失スル所ノ藍色ヲ呈スルニ止マルヘシ
本品ヲ等分ノ那篤倫滷液ニ和スレハ澄明ノ混和液ヲ生スヘシ其液ハ暗色ヲ呈セス又多量ノ水ヲ以テ稀

釋スルモ不快ノ臭氣ヲ有スル爹兒ヲ析出ス可カラス
塙中ニ容レ密栓シ注意ムハ貯フヘシ

刺苦舌葛謨 Lactucarium.

Lactuca virosa Linn.

刺苦舌葛謨ハ乾涸セル乳液ノ塊片ニシテ墨黃色乃至赤褐色ヲ有シ内部ハ其色稍淡ク破碎面ハ蠟様ナリ臭氣ハ特異麻醉性ニシテ味ハ苦シ

本品ニ水ヲ和シテ煮沸スレハ軟化シ之ヲ濾過シ得タル液ハ冷後溷濁スレトモ酒精或ハ安母尼亞ヲ加フレハ更ニ澄明ト爲ルヘシ此安母尼亞溶液ニ硫酸加爾叟謨溶液ヲ和スレハ著シク白色ノ沈澱ヲ生スヘシ其酒精ニ因テ澄明ト爲リタル液ハ過格魯兒化鐵ニ逢フモ變化ス可カラス又本品ヲ灰化スルモ百分ニ付キ十分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス
注意シテ貯フヘシ

亞麻仁粉 Linum Farina.

Linum usitatissimum Linn.

亞麻仁粉ハ亞麻仁モリ油分ヲ搾取セル溼餅ヲ粉末ト爲セルモノナリ

本品ハ成ルベク充分ニ油分ナ除キタル粗末ニシテ敗油性ヲ有ス可カラス

亞麻仁 Lini Semina.

Linum usitatissimum Linn.

亞麻仁ハ扁平卵圓形褐色ノ種子ニシテ強キ光澤ヲ帶ヒ臭氣ナク長サ大約四乃至五「ミリメートル」其兩面滑カニシテ稍滑溜ス味ハ油樣粘滑リシテ敗油性ナル可カラス

本品一分ニ水二十五分ヲ和シテ煮沸スレハ澄明ニシテ冷後濃厚トナル所ノ粘漿ヲ生スヘシ此粘漿ハ沃度溶液ニ逢フニ藍色ヲ呈ス可カラス

安母尼亞擦劑 Linimentum Ammoniae.

安母尼亞水

胡麻油

一分

ナ取り白色均同ノ物質ヲ得ルニ至ル迄振盪混和シ製スヘシ

別刺敦那擦劑 Linimentum Belladonnae.

別刺敦那越幾斯篤拉屈篤

稀酒精

四分

樟腦

十五分

ナ取り樟腦ヲ稀酒精ノ一部分ニ溶解シ別刺敦那越幾斯篤拉屈篤ヲ殘餘ノ稀酒精ニ研和シ兩液ヲ混和シ濾過シ製スヘシ

堤中ニ容レ密栓シ注意シテ貯フベシ

石灰擦劑 Linimentum Calcis.

石灰擦劑ハ

石灰液

阿列布油

ナ取り白色均同ノ物質ヲ得ルニ至ル迄振盪混和シ製スヘシ

石鹼流動擦劑 Linimentum Saponis liquidum. Opodeldoc.

石鹼流動擦劑ハ

藥用石鹼

十分

十五分

七十分

二分

常水

酒精

樟腦

各等分

迷迭香油

安母尼亞水

一分

二分

ナ取り先ツ石鹼ヲ水ニ溶解シ安母尼亞水ヲ加ヘ樟腦及迷迭香油ヲ溶解セル酒精ヲ之ニ混和シ濾過シ製スヘシ

本品ハ透明類黃色ノ液ナリ

堤中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

○醋酸安母紐謨液 民涅列里精 Liquor Ammonii Acetatis. Spiritus Mindereri.

醋酸安母紐謨液ハ

安母尼亞水

一分

醋酸

ナ混和シ瓷皿中ニ於テ一二三分時間煮沸シテ後其全ク冷却スルヲ待チ更ニ安母尼亞水ヲ以テ中性ト爲シ蒸餾水ヲ加ヘテ其重量三分トナルニ至リ濾過シ製スヘシ

本品ハ全ク揮散スベキ透明無色ノ液ニシテ中性或ハ弱酸性ノ反應ヲ徵シ焦臭ヲ有ス可カラス異重ハ大約一〇二二三ナリ

本品ハ硫化水素、硝酸拔留謨、蘇酸安母紐謨ニ由テ濁濁セス又硝酸ヲ以テ酸性ト爲セル後硝酸銀ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ遇ク可カラス

本品十立方「ゼンチャーツル」ニ稀硫酸五立方「ゼンチャーツル」ヲ和シテ後過濾俺酸加留謨溶液一立方「ゼンチャーツル」ヲ加フルモ五分時内ニ於テ之ヲ脱色ス可カラス

本品五立方「ゼンチャーツル」ニ鹽酸十立方「ゼンチャーツル」ヲ加ヘ重湯煎上ニ蒸發シテ全ク乾燥スルニ至リ白色ノ殘留物ヲ水ニ溶解シ其中性溶液百立方「ゼンチャーツル」ヲ得ルニ至リ此溶液二十五立方「ゼンチャーツル」ヲ取り五乃至十滴ノ格羅謨酸加留謨溶液ヲ加ヘテ後之ニ十分定規硝酸銀液ヲ滴入シテ

再ヒ消失セサル沈澱ヲ生ベルニハ其硝酸銀液幾ト二十四乃至二十五立方「ゼンチャーテル」ヲ費サハル
可カラス是レ百分中殆ト十五分ノ醋酸安母紐謨ヲ微スルモノトス

沃度化砒汞液 度納般良液 *Liquor Arseni et Hydrarygyri Iodidi. Liquor Donorani.*

沃度化砒汞液ハ

赤色沃度化砒

蒸餾水 チ取り之ヲ

一分

一分

蒸餾水

ニ研和シテ溶解スルニ至リ濾過シ其濾液ノ百分トナルニ至ル迄濾器上ニ蒸餾水ヲ注テ洗滌シ製スヘシ
本品ハ透明無色或ハ微黃色ノ液ナリ
最モ注意シテ貯フヘシ

石灰液 石灰水 *Liquor Calcis. Aqua Calcis.*

石灰液ハ

煅製石灰

一分

蒸餾水

チ加ヘテ水化石灰ト爲シ攪拌シツ、

常水

四分

蒸餾水

チ注加シ靜置シテ沈定セシメ上液ヲ傾瀉シ去リ其近津ニ

常水

五十分

チ混和シ壇中ニ密栓シテ貯フヘシ

本品ハ用ニ臨ミ傾瀉シ或ハ濾過シテ取ルヘシ

本品ハ透明無色ニシテ強亞爾加里性ノ反應ヲ徵シ大氣ニ觸レ或ハ煮沸スレハ溷濁ス又本品ニ炭酸ノ過
剩ヲ通シテ少時之ヲ煮沸スルモ亞爾加里性ノ反應ヲ徵ス可カラス
定規酸液五立方「ゼンチャーテル」ヲ中和スルニハ少ナクモ本品百一十五立方「ゼンチャーテル」ヲ費スヘ
シ

枸櫞酸鐵液 *Liquor Ferri Citratis.*

枸櫞酸鐵液ハ

蒸餾水 チ取り

過硫酸鐵液ハ

安母尼亞水

蒸餾水

ノ混液中ニ攪拌シツ、注加シ茲ニ得タル沈澱ヲ濾布上ニ置キテ液分ヲ滴下シ去リ再ヒ其沈澱ニ

蒸餾水

ノ混和シ復タ濾布上ニ置キテ液分ヲ去リ斯ノ如クスルコト數回此操作ヲ反復シ其洗水ニ硝酸拔備謨ヲ

加フルモ殆ト蛋白石濁ヲ起ササルヲ度トシテ止メ其濕潤セル沈澱ヲ瓷皿ニ移シ之ニ

枸櫞酸

ヲ加ヘテ重湯煎ニ上セ攪拌シツ、六十度ヲ超ヘサル温ヲ與ヘ其沈澱ノ溶解スルニ至リ濾過シ全量百分

トナルニ至ル迄蒸發シ製スヘシ

本品ハ暗褐色無臭ノ液ニシテ酸性ノ反應ヲ徵シ異重ハ一。一二六ナリ水ヲ以テ稀釋シ少量ノ鹽酸ヲ加ヘ

テ後黃色血滷鹽ヲ和スルハ暗藍色ノ沈澱ヲ生スレトモ安母尼亞ナ和スルニ沈澱ヲ生ス可カラス

本品ニ加里滷液ノ二倍容量ヲ加ヘ其鐵分悉ク褐色ノ沈澱トナリテ析出スルニ至ル迄煮沸スルモ著シク

安母尼亞臭ヲ放ツ可カラス又之ヲ濾過シテ得タル液ノ一部分ヲ醋酸ニテ過飽シ久シキヲ經ルモ結晶性ノ沈澱ヲ生ス可カラス

本品ヲ薄層ト爲シ適宜ノ温チ與ヘテ蒸發スレハ其百分ニ付キ枸橼酸鐵ノ小葉片大約四十分ヲ得ヘシ之ヲ熾灼スレハ十一分ノ酸化鐵ヲ遺サル可カラス

○過格魯兒化鐵液 Liquor Ferri Perchloridi.

過格魯兒化鐵液ハ

過格魯兒化鐵

ヲ取り殆ト等分ノ水ニ溶解シ異重一・一八〇乃至一・二八二ノ液ト爲シ製スヘシ

本品ハ澄明深褐黃色ノ液ニシテ酒精ニハ澄明ニ混和ス

本品ハ安母尼亞水ヲ以テ需ホセル硝子梃ナ近クルニ白霧ヲ生ス可カラス又濕潤セル沃度化亞鉛濺粉紙ナ近クルニ之ヲ藍色ニ變ス可カラス

本品ニ五倍容量ノ水ヲ和シ安母尼亞ノ過剩ヲ加ヘテ熱シ濾過シテ得タル液ハ無色ナラサル可カラス此濾液ハ硫化安母紐謨ニ由テ沈澱ヲ生ス可カラス稀鹽酸ヲ加ヘテ酸性ト爲シタル後硫化水素ニ由テ變化ス可カラス又之ヲ蒸發シ弱熾熱ヲ與フルニ固性物ヲ殘留スルコトアルモ痕跡ニ過ク可カラス又同容量ノ硫酸ヲ此液ニ混和シ冷後硫酸鐵ノ飽和溶液ヲ加ヘテ二液層ト爲スニ其接界ニ於テ褐色ヲ呈ス可カラス

本品ニ水ヲ加ヘテ稀釋シタル液(1:30)ハ之ヲ煮沸スルモ潤濁ヲ起ス可カラス之ニニ三滴ノ稀鹽酸ヲ加ヘテ後赤色血滷鹽ノ稀薄溶液ヲ和スルモ藍色ヲ呈ス可カラス又硝酸拔瘤謨ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品五瓦蘭謨ヲ取り水ヲ以テ稀釋シ安母尼亞ノ過剩ヲ加ヘ煮沸シテ得タル沈澱ハ之ヲ洗滌シ次ニ熾灼スルニ〇・七一乃至〇・七二瓦蘭謨ノ重量ヲ有セサル可カラス是レ本品百分中十分ノ鐵及二十九分ノ無水過格魯兒化鐵ヲ微スルモノトス

過硫酸鐵液 Liquor Ferri Persulphatis.

過硫酸鐵液ハ

硫酸鐵

蒸餾水

硫酸

硝酸

八十分
四十分
十五分
十八分

ヲ取り硝子壺中ニ容レ重湯煎上ニ熱シテ其液ノ澄明褐色トナルニ至リ其一滴ヲ取り水ヲ以テ稀釋シ赤色血滷鹽ヲ加ヘ試ムルモ復タ藍色ヲ呈セサルヲ度トシ豫メ秤量シタル瓷皿中ニ此液ヲ移シ蒸發シテ百分ト爲ルニ至リ其殘留物ヲ少量ノ水ニ溶解シテ更ニ蒸發シ數回此操作ヲ反復シテ其温液中復タ硝酸ノ臭氣ヲ感知セサルヲ度トシ蒸餾水ヲ加ヘテ百六十分ト爲シ製スヘシ

本品ハ澄明帶褐黃色稍濃厚ノ液ニシテ異重ハ一・四二八乃至一・四三〇ナリ

本品ニ五倍容量ノ水ヲ加ヘテ稀釋シタルモノニ硝酸拔瘤謨ヲ和スレハ白色ノ沈澱、黃色血滷鹽ヲ和スレハ深藍色ノ沈澱ヲ生スレトモ赤色血滷鹽ニ由テハ藍色ヲ呈セス又硝酸銀ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス又此稀釋液ニ過剩ノ安母尼亞ヲ加ヘテ熱ヲ與ヘ濾過スレハ無色ノ濁液ヲ得ヘシ此液ハ硫化安母紐謨ヲ加フルモ沈澱ヲ生セス又稀鹽酸ヲ以テ酸性ト爲シタル後硫化水素ヲ加フルモ變化ス可カラス之ヲ蒸發シ弱熾熱ヲ與フルモ極メテ僅微ノ固性殘留物ヲ遺スニ過ク可カラス又此濁液ニ同容量ノ硫酸ヲ混和シ之ニ硫酸鐵ノ飽和溶液ヲ加ヘテ二液層ト爲スニ其接界ニ於テ褐色ヲ呈ス可カラス

本品五瓦蘭謨ヲ取り水ヲ以テ稀釋シ過剩ノ安母尼亞ヲ加ヘ煮沸シテ得タル沈澱ハ之ヲ洗滌シ次ニ熾灼スルニ大約〇・七一乃至〇・七二瓦蘭謨ノ重量ヲ有セサル可カラス是レ本品百分中十分ノ鐵及大約三十

六分ノ無水過硫酸鐵ヲ微スルモノトス

佩答百兒加液 Liquor Guttaperchae.

佩答百兒加液ハ

薄キ截片ト爲セル偏答百兒加

喉嚨仿謨

一分
十分
一分

ナ取り先ツ偏答百兒加ニ喉嚨仿謨七分ヲ和シ壠中ニ容レ密栓シ溶解スルニ至ル迄振盪シ殘餘ノ喉嚨仿謨ヲ和シタル炭酸鉛ニ此溶液ヲ加ヘ數日間屢振盪シ其近澤ヲ沈定シ上清ヲ傾取シ製スヘシ

本品ハ澄明無色或ハ殆ト無色ノ液ニシテ之ヲ薄層ト爲シ喉嚨仿謨分ヲ揮散セシムレハ透明ノ彈力性皮膜ヲ留ムヘシ

小壠ニ容レ密栓シ注意シテ貯フヘシ

亞砒酸加溜謨液 法列兒氏水 *Liquor Kali Arsenitis. Liquor Fowleri.*

亞砒酸加溜謨液ハ

一分

重炭酸加溜謨

一分

蒸餾水

十分

ナ取り混和シ硝子壺ニ容レ熱シテ亞砒酸ノ溶解スルニ至リ冷後

三分

複方刺賢兒丁幾毛兒

ナ和シ之ニ蒸餾水ヲ加ヘテ其全量ヲ百分ト爲シ八日間靜置シテ後濾過シ製スヘシ

本品ハ澄明或ハ微濁帶赤黃色ノ液ニシテ芳香性ノ香氣ヲ有シ百分ニ付キ一分ノ亞砒酸(As_2O_3)ニ符合スル

ル砒素ヲ含有ス

最モ注意シテ貯フヘシ但シ久シキニ過ク可カラス

格魯兒那篤倫液 *Liquor Natri chlorati.*

格魯兒那篤倫液ハ

格魯兒石灰

百分

粗製炭酸那篤倫謨

常水

百二十五分

八百分

ナ取り先ツ格魯兒石灰ニ水ノ半量ヲ加ヘテ精密ニ研和シ他ノ半量ノ水ヲ沸湯ト爲シ之ニ粗製炭酸那篤倫謨ヲ溶解シ攪拌シツ、前液ニ注加シ器中ニ容レ蓋覆シテ靜置シ其上清ヲ傾取シ製スヘシ
本品ハ亞爾加里性ノ反應ヲ微スル澄明ノ液ニシテ芳香性ノ香氣ヲ有シ百分ニ付キ一分ノ亞砒酸(As_2O_3)ニ符合スルモノヲ加ヘ之ニ稀鹽酸十五立方「ゼンチャーツル」ニ溶解シタ茲ニ遊離セル沃度ヲ結合スルニハ其次亞硫酸那篤倫謨少ナクモ六十立方「ゼンチャーツル」ヲ費サ、ル可カラス是レ百分中有力格魯兒ノ最少含量一分ヲ微スルモノトス
壠中ニ容レ密栓シ冷處ニ貯フヘシ

稀鉛液 虜刺兒度氏水 *Liquor Plumbi dilutus. Aqua Gouardi.*

稀鉛液ハ

常水

二分
九十八分

ナ取り混和シ製スヘシ

本品ハ微ニ類白色ヲ有シ濁獨セル液ナリ

本品ハ用ニ臨テ調製スヘシ

○次醋酸鉛液 鉛醋 *Liquor Plumbi Subacetatis.*

次醋酸鉛液ハ

醋酸鉛

極マテ微細ノ粉末ト爲セル酸化鉛